



大島出張所管内感染症発生動向調査

東京都島しょ保健所 大島出張所



【定点把握疾患】

2025年 第47週（11月17日～11月23日）

大島・・・感染性胃腸炎 10件
インフルエンザ 95件
新型コロナウイルス感染症(COVID-19) 9件
急性呼吸器感染症(ARI) 129件*
利島、新島、式根島・・・なし
神津島・・・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 1件
インフルエンザ 2件

*呼吸器感染症(ARI)の報告対象は「大島のみ」です。

【定点把握疾患】

2025年 第48週（11月24日～11月30日）

大島・・・突発性発しん 1件
インフルエンザ 59件
新型コロナウイルス感染症(COVID-19) 2件
急性呼吸器感染症(ARI) 93件*
利島・・・なし
新島・・・インフルエンザ 1件
式根島・・・インフルエンザ 3件
神津島・・・インフルエンザ 2件

*呼吸器感染症(ARI)の報告対象は「大島のみ」です。

【東京都全体の状況】東京都感染症情報センター 第47週（11月17日～11月23日）

・警報基準にあるインフルエンザの定点当たりの報告数は51.69(前週44.75)と増加しています。

今週のコメント 『インフルエンザ』流行警報発出中です

出典：東京都健康安全研究センター

第47週（11月17日～11月23日）

のトピックス（インフルエンザ情報第10号）

- ・東京都の定点医療機関からのインフルエンザ患者報告数は21,608人、定点当たり51.69人(昨年同時期定点当たり2.39人)です。
- ・インフルエンザ様疾患による集団発生事例の報告数は770件です。
- ・全国における定点医療機関からの患者報告数は196,895人、定点当たり51.12人です。

インフルエンザを予防しよう!



感染症ひとくち情報

2025年11月28日
東京都健康安全研究センター

季節性インフルエンザに注意!

どんな病気?

- ・インフルエンザウイルスを原因とする呼吸器感染症です。
- ・主な症状は発熱、頭痛、全身倦怠感、筋肉痛、咳、鼻水などです。一般的な「風邪」に比べ、全身症状が強いことが特徴です。
- ・多くの人は1週間ほどで回復しますが、高齢者や心疾患など基礎疾患がある方は、肺炎を伴うなど重症化することがあります。
- ・治療には抗ウイルス薬（タミフル、リレンザ等※）と症状を和らげる対症療法があります。

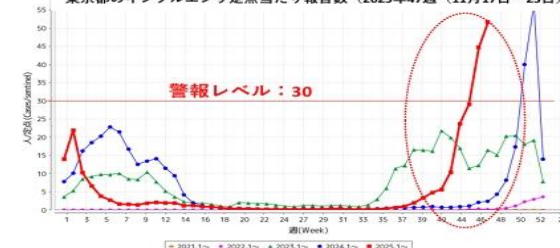
※抗ウイルス薬が効果的に作用するには、発症から投与までの期間が関係します。医療機関の診断に従ってください。

どうやってうつるの?

感染者の咳やくしゃみに含まれるウイルスを吸い込むことによる「飛沫感染」と、ウイルスが付着した手で口や鼻に触れることによる「接触感染」により感染します。

発生状況

東京都のインフルエンザ定点当たり報告数（2025年47週（11月17日～23日））



現在、東京都では患者数が急速に増え、警報レベルとなっています。流行しているインフルエンザウイルスはA型が中心ですが、新たな変異株であるサブクレードK (J.2.4.1) が出現し、流行の一つの原因になっている可能性があります。

このウイルスは新型インフルエンザではなく、季節性インフルエンザA (H3N2) の変異とされています。新しい変異株であることから、過去のシーズンと比較して早い流行になった可能性が考えられます。

最新情報を確認！ インフルエンザの流行状況（東京都2025 - 2026シーズン）

<https://idsc.tmph.metro.tokyo.lg.jp/diseases/flu/flu/>

予防のポイント

✓ 重症化予防には、引き続きワクチン接種が有効です。医療機関と相談しましょう。

定期接種対象者：①65歳以上の方；②60～64歳で基礎疾患がある方：（心臓、腎臓、呼吸器の機能に障害がある方や、免疫機能に障害がある方）、毎年秋ごろに1回

※小児インフルエンザの任意接種は、地域によって助成がある場合があります。お住いの自治体にお問い合わせください。

✓ こまめな手洗い、十分な栄養と休養に努めましょう。

✓ 室内は換気を行い、十分な湿度（概ね50～60%）を保ちましょう。

✓ 咳エチケット（咳・くしゃみがある時はマスクをする、口や鼻をティッシュでおお、周りの人から顔をそらす）を心がけましょう。



啓発資料はこちら！ ポスター・リーフレット等



<https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/kansen/info/influ/shingatainflu/keihatsu>



お問い合わせはお近くの保健所へ！

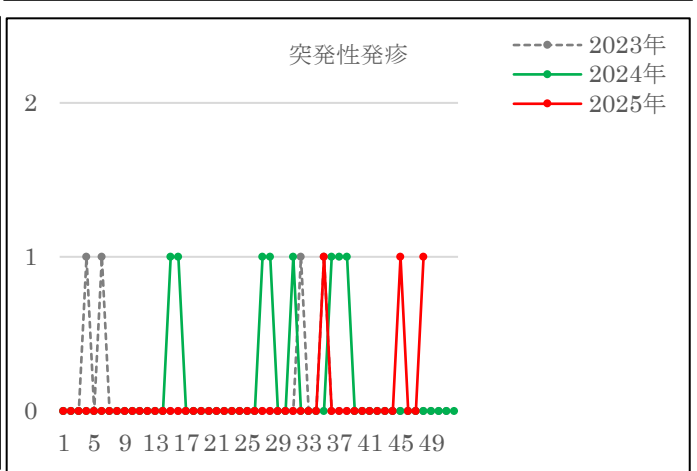
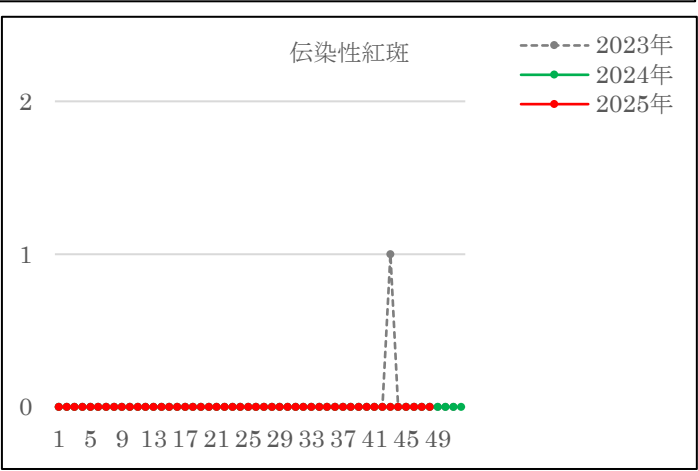
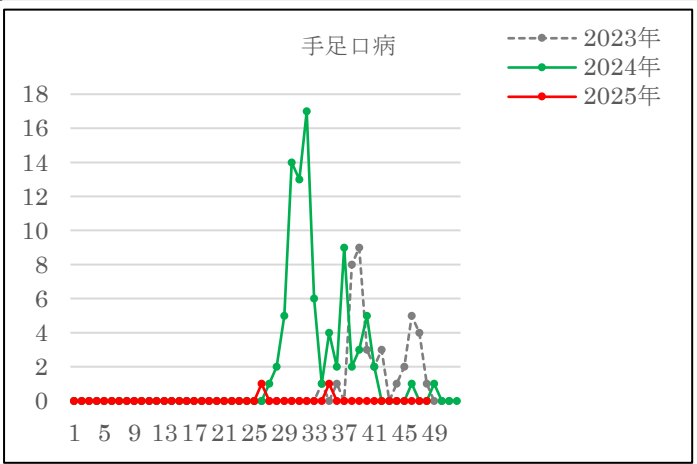
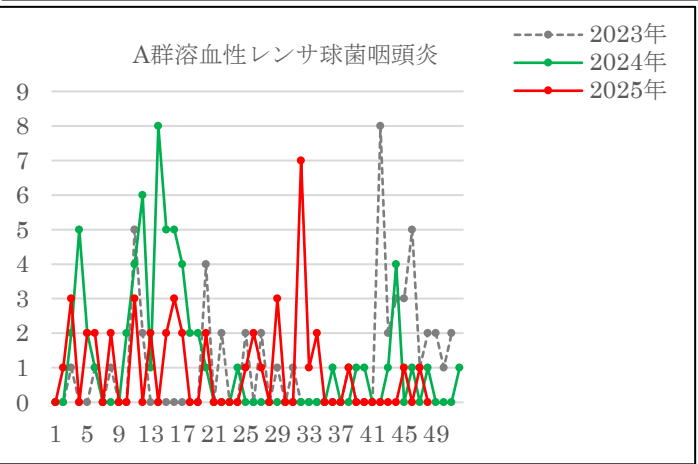
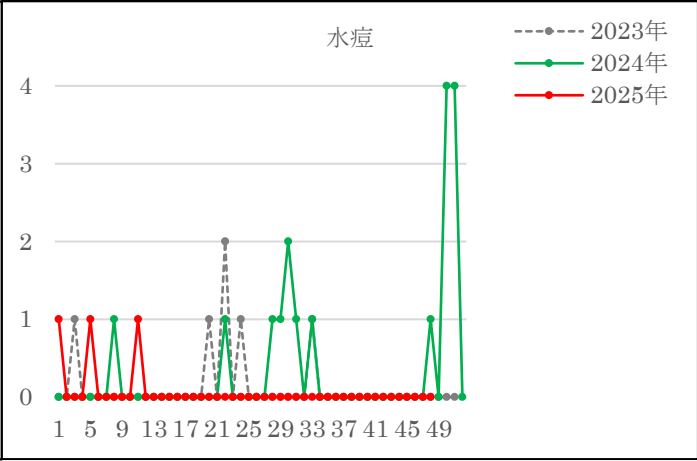
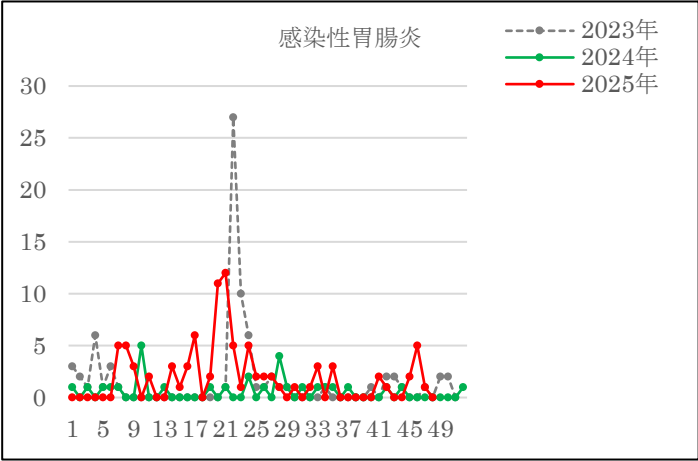
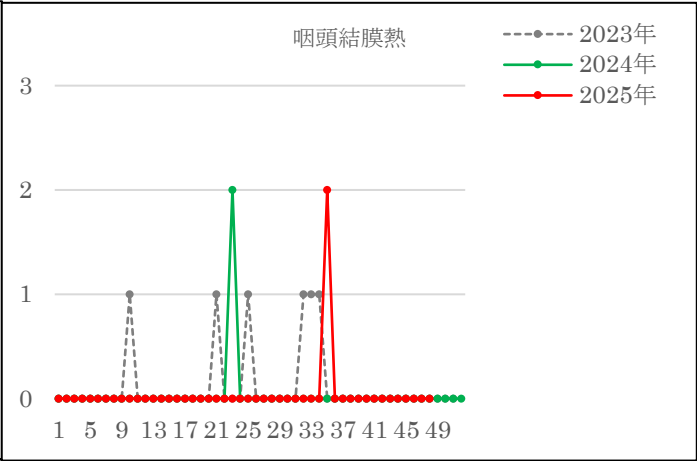
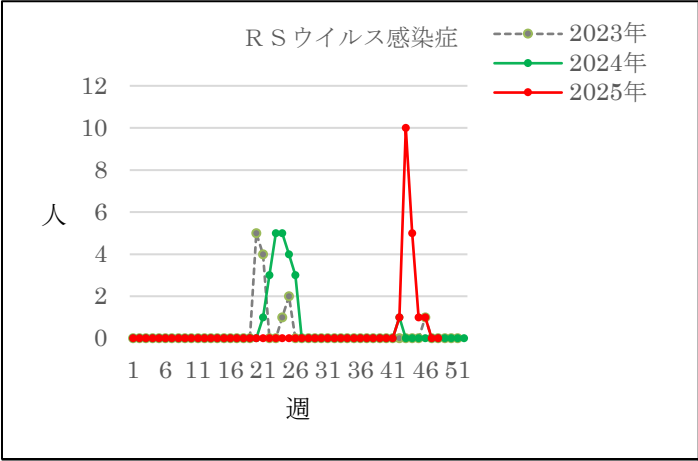
島しょ保健所では島の11医療機関から感染症の報告をいただき、情報提供をしています。

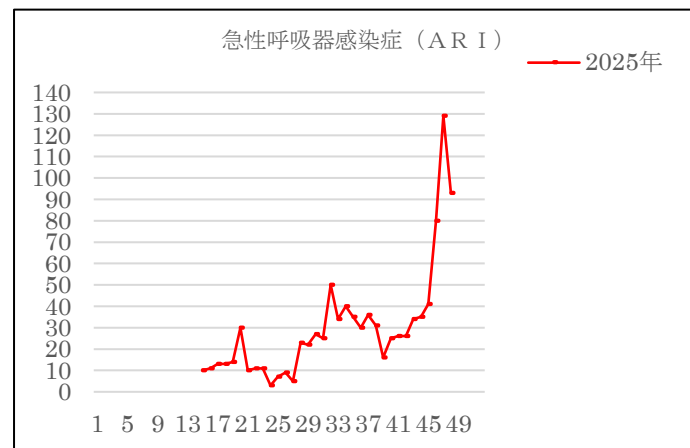
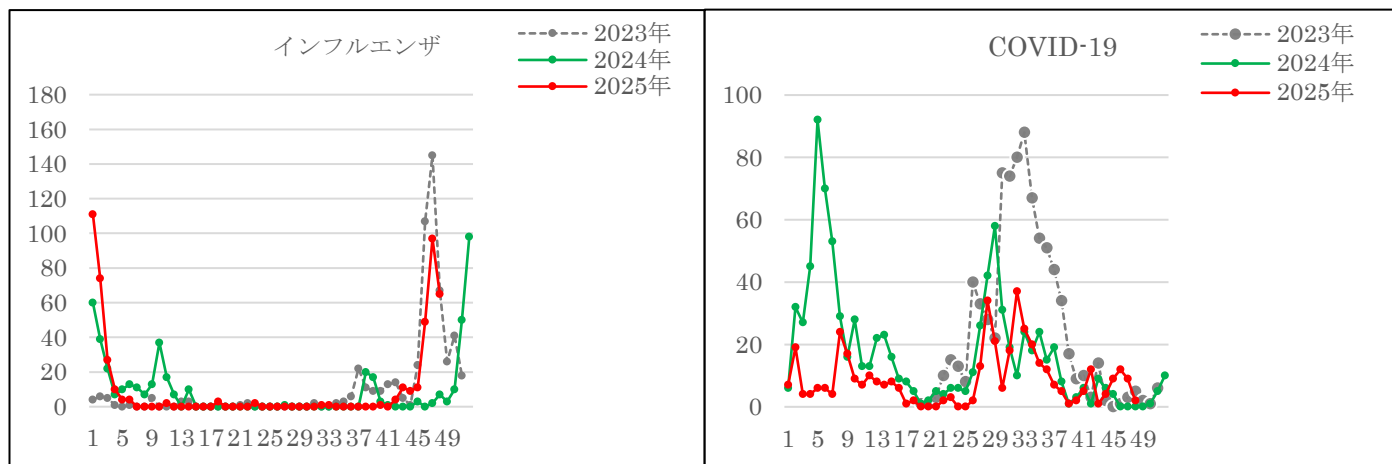
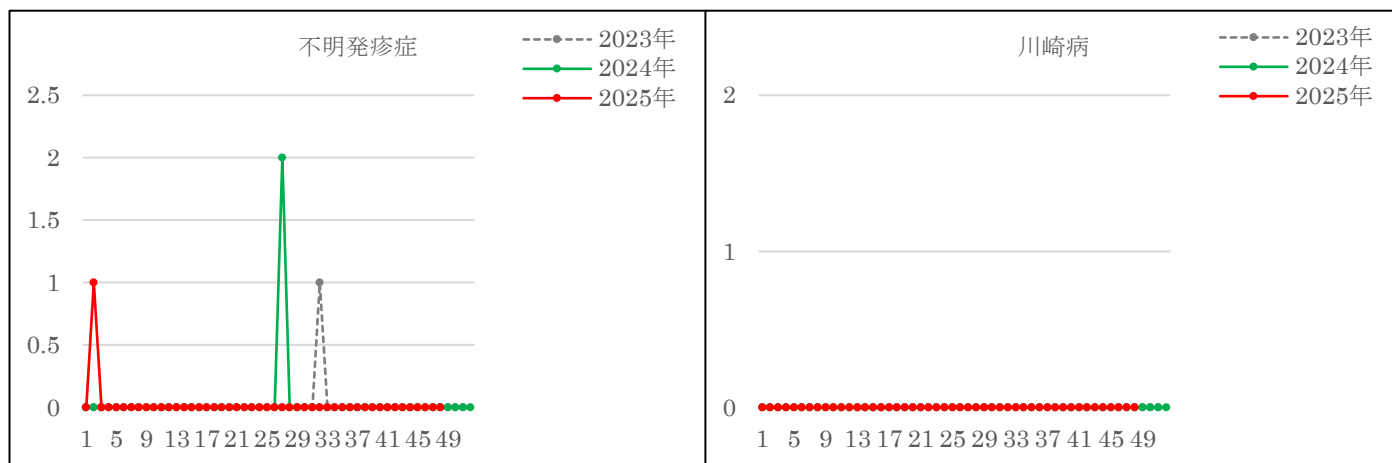
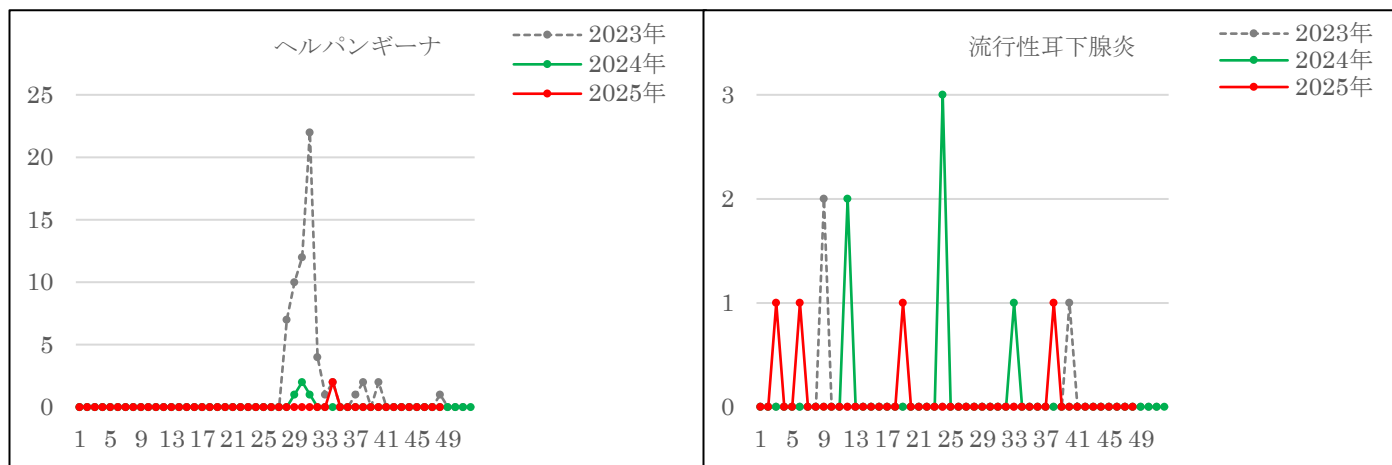
※大島出張所管内、東京都(全域)、全国の発生動向につきましては、下記のホームページでもご覧になれます。

○大島出張所管内⇒島しょ保健所大島出張所 <https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/tousyo/oshima/index.html>

○東京都(全域)⇒Web版感染症発生動向(東京都感染症情報センター) <https://survey.tmph.metro.tokyo.lg.jp>

○全国⇒国立健康危機管理研究機構(感染症情報提供サイト) <https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/idwr/index.html>





※感染症発生動向調査は、感染症法に基づき発生状況を把握・分析し情報提供をすることにより、感染症発生および、まん延を防止することにあります。

大島では、大島医療センターが小児科定点・疑似症定点に指定されており、医師の診断に基づき集計しています。また、大島出張所管内では、協力届出医療機関として利島村診療所・新島村本村診療所・新島村式根島診療所・神津島村診療所の医師より報告を受けた人数を計上しています。

＜編集・発行＞

東京都島しょ保健所大島出張所 電話：04992-2-1436 FAX：04992-2-1740
 新島支所 電話：04992-5-1600 FAX：04992-5-1649
 神津島支所 電話：04992-8-0880 FAX：04992-8-0882

